

登録者2万人突破！テレビやSNSで話題の市民参加型ゲーム

今度は日本のインフラ危機を救うため、あのお祭りがついに全国へ！

## 第4回 #マンホール聖戦 ～全国出陣祭り～

地元愛が強いのは一体どこだ！？

期間：2021年11月20日（土）-2021年12月12日（日）

市民参画型インフラ情報プラットフォームの構築・提供・運営を行うWhole Earth Foundation（以下、WEF）（CEO 森山 大器）は、この度同社がマンホール蓋などを製造している日本鑄鉄管株式会社（代表取締役社長：日下修一）と共同で開発し提供するゲーム「鉄とコンクリートの守り人」において、東京23区において話題となった「#マンホール聖戦」を「第4回 #マンホール聖戦 ～全国出陣祭り～」と題して、2021年11月20日（土）より初の全国一斉開催します。同時に全国にお住まいの皆様が地元を向け、よりお楽しみいただけるコンテンツとして「今日から使える！マンホールトリビア」を公開します。



特設サイトURL：<https://bit.ly/3ntil57>

### 「鉄とコンクリートの守り人」概要

「鉄とコンクリートの守り人」は、国内のインフラ老朽化の課題に対し、日本にあるすべてのマンホール蓋を守り人（プレイヤー）が力を合わせて撮影・投稿し、ポイントや特典を得ながら、インフラの安全を確保することを目的とした「社会貢献型位置情報ゲーム」です。マンホールコンプリートというゲーム性を採用し、写真の投稿やレビューによって日本全国のマンホール地図を力を合わせて完成させることを目指しています。また今後のアップデートで、マンホールを撮ることでオリジナルキャラクターのお世話をしたりしながら、商品券などへ交換可能なコインを集めていくゲームへと進化していく予定です。



ゲームのプレイ画面

## これまでの「マンホール聖戦」ハイライト

2021年5月、東京都内渋谷区で最初の「マンホール聖戦」がスタートし、約1万個のマンホールを僅か3日で撮影コンプリートしました。その後第2回では少し区のエリアを拡張し、2021年10月23日（土）～11月7日（日）には、最大規模となる「第3回マンホール聖戦 東京23区コンプ祭り」を開催しました。これにより「鉄とコンクリートの守り人」の登録者数は2万人を突破。マンホール約24万個の撮影データが集まり、さらに23区中6区はコンプリート。またその盛り上がりから地上波のテレビ番組やWEBメディアにも多数取り上げられ、Twitter等のSNSでも大きな反響を呼びました。

2021年11月6日（土）-2021年11月12日（金）には、東京以外では全国初となる石川県加賀市でもマンホール聖戦の出張版「#マンホール聖戦 in 加賀市」が実施され、加賀市全域にある約8千個のマンホールが僅か1.5日でコンプされました。

## 「第4回 #マンホール聖戦 ～全国出陣祭り～」 概要

この度、史上初の全国規模で「マンホール聖戦」を開催いたします。全国どこでも誰でもイベントへの参加が可能です。全国展開の意図としては、都心部より人口の少ない地方エリアの方がマンホール老朽化が進んでいる傾向があることが挙げられます。また、これから積雪時期になるとマンホールが確認できなくなってしまう恐れもあり、このタイミングで開催するに至りました。

今回参加いただく皆様には、毎日継続的にマンホールを撮れば撮るほど金券チャンスが与えられる他、「地元愛が強いのはどこだ!？」と称しているように「都道府県対抗」に関するインセンティブもご用意いたします。都道府県毎に設定されている「目標マンホール撮影数」の達成度が最も高かった場所には「マンホール守り県」のような特別な称号が贈られ、その中でも活躍した方にはさらに豪華な金券獲得チャンスが与えられます。

地元を守るための活動はもちろん、旅先でも地元とはまた違うマンホールを発見・撮影し、今までにない新しい旅をお楽しみください。

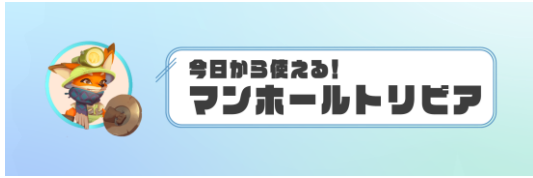
開催時期：2021年11月20日（土）～12月12日（日）

賞品：

- ・マンホールを撮るだけで、毎日1万円が当たるチャンス！
- ・毎日続ければ続けるほど、獲得チャンスが増える！
- ・一番投稿率が多かった場所は「マンホール守り県」の称号が！

賞品名	条件	賞品	抽選
毎日当たる投稿参加賞	1日に新規マンホールを5個以上投稿した人全員にチャンス	毎日 10,000 円のチャンス! 一度当たっても何回でも当選チャンスがあるため毎日チャレンジしてね!	毎日抽選
1週間投稿チャレンジ賞 Light	1週間毎日、新規マンホールを5個以上投稿した人全員にチャンス (何回でも当たるチャンスあり!)	金券 3,000 円分 × 10 名 / 週	毎週抽選
1週間投稿チャレンジ賞 Hard	1週間毎日、新規マンホールを30個以上投稿した人全員にチャンス (何回でも当たるチャンスあり!)	金券 10,000 円分 × 10 名 / 週	毎週抽選
週間レビューヒーロー賞	1週間であっさんマンホールをレビューした上位5名に特別ボーナス	金券 5,000 円分 × 5 名 / 週	毎週抽選
最優秀エリア賞	全国 (ただし東京除く) の各目標個数に対する投稿割合 (達成度) が、最も高かった最優秀の道府県には「マンホール守り県 (道府)」の称号を贈ります! そして、最優秀の道府県のマンホールをたくさん投稿した上位5名に特別ボーナス	1位 金券 50,000 円分 2位 金券 30,000 円分 3位 金券 20,000 円分 4位 金券 10,000 円分 5位 金券 5,000 円分	最終に選出

※今後オリジナルキャラクターの育成などもできるようにアップデート予定なので、今のうちにたくさん撮影しておくことで後々有利になります！



全国にお住まいの皆様が地元を向け、よりお楽しみいただけるよう、「今日から使える！マンホールトリビア」を公開します。意外と知らないマンホールネタや地域ネタが盛り沢山で、散歩しながらついに話したくなるような豆知識コンテンツとなっています。

<コンテンツについて>

- ①こんなに違う!?ご当地マンホールの世界  
地域によって、デザインが大きく異なる下水マンホール。その面白さを知ることができます。
- ②全部言えるかな?役割別マンホール  
水に関わるものだけでなく、様々な役割を持つマンホールをご紹介します。
- ③特に危ない!マンホール劣化地域の特徴  
マンホールの老朽化や劣化が進みやすいと言われている場所や地域の特徴を解説します。

**こんなに違う!?ご当地マンホールの世界**  
地域によって、デザインが大きく異なるのが下水マンホールの特徴であり、面白ところなんだ。それぞれ特有のモチーフが活用されているよ。家のまわりや旅行先でマンホールを観察してみよう!

**例 | 東京都**  
通常盤：東京23区  
エリア限定：渋谷道玄坂  
通常盤：旧加賀市型  
特定スポット：カラー版

**全部言えるかな?役割別マンホール**  
全部言えるかな?役割別マンホール。水に関わるものだけでなく、様々な役割を持つマンホールをご紹介します。

**特に危ない!マンホール劣化地域の特徴**  
一般的に、マンホール劣化地域は歩行者や車通りに危険な状態にあるとされている地域が少なくありません。また、歩行者や車通りに危険な状態にあるとされている地域が少なくありません。また、歩行者や車通りに危険な状態にあるとされている地域が少なくありません。

ゲーム/イベントへの参加の仕方

<登録方法>

WEBアプリにメールアドレスを入力して登録  
登録URL：https://bit.ly/3Fun4z1

<遊び方>

**遊び方 その1 マンホール撮影・投稿をして街を救おう!**  
マンホール撮影・投稿するために、外へマンホールを探す旅に出ます。まだゲーム地図上に載っていないマンホールや、地図上にあるまだ撮影されていないマンホールを見つけて、撮影・投稿をします。

**遊び方 その2 投稿マンホールのレビューをみんなで協力しよう!**  
写真撮影投稿されたマンホールの評価を行います。レビューページから、投稿されたマンホール量のひびやさびなどの状態を確認します。

※安心・安全なプレイをしていただくため、車の多い道路にあるマンホールの撮影や歩きながらの撮影などは絶対に行わず、写真を撮る際は周りを十分に確認し迷惑にならないようプレイすることをお守りください。

## これまでのマンホール聖戦参加者の声

---

- ・コロナ禍の中たくさんの人と力を合わせて参加できるイベントでした。
- ・久しぶりに親や友達と心をつにできた！お互い協力しあってマンホールが増える度に絆が増えた。
- ・他都市に旅行がてら参加するのもイイね！
- ・普段すっかり車での移動に頼った生活ですが、久しぶりに自分に関わりのある地区を歩いてまわることができ、楽しかったです。
- ・これまで特段気に留めることもなかったマンホールだが、今回のイベントを通してその表面の模様やどんなどころに多いかなど、ただ撮影・投稿するだけではなく自分なりに新しい視点で生活とマンホールの関わりについて考えるきっかけになった。

## 主催者コメント：「Whole Earth Foundation」 Co-founder & CEO 森山 大器

---

社会生活を支えているインフラの老朽化が深刻に進んでいます。10月、東京近郊で震度5強の地震が発生した際にも、水道管破裂によりマンホールから水が溢れ、冠水し被害をもたらした報告がされ、インフラの老朽化、「インフラ・クライシス」を目の当たりにしました。

社会インフラの多くは自治体の予算（料金収入）のもと、整備・管理・維持されています。経済成長が停滞し、少子高齢化が進み、人口も減少し始めた日本におけるインフラ維持はかなり深刻な状態です。老朽化に対する最も有効な対策は更新投資ですが、料金収入が下がり予算に限られる中で、どこから更新したら良いかわからないというのが現状です。

我々の足元にあるマンホールも日々老朽化しているインフラの一つです。ひび割れや破損しているマンホールが足元にあるかもしれない危険な状態。この開発したゲームによって、一般人の気配りによりマンホールの異常を事前に察知できれば、更新優先順位がわかり、重大事故を未然に防ぐことができます。

今ここで我々のアプリを片手に、市民のみなさんが楽しみながら立ち上がることを熱望します。

## 「Whole Earth Foundation」 概要

---

WEFは「We Democratize Infrastructure Management（インフラマネジメントを民主化する）」というビジョンのもと、市民参加型のインフラ情報プラットフォームの構築・提供・運営を行うNPOです。

人口が減少している日本において、老朽化が進むインフラにかかるメンテナンスコストの大きな負担が未来世代に転嫁されるのは、構造的に避けられないのが実情です。この現状を打開すべく、WEFはゲーミフィケーションとデータサイエンス技術を活用し、インフラを利用する市民一人ひとりが主体的に参画する形でインフラ産業の革新を進めることに挑戦しています。

私たちは日々当たり前のように各種インフラを利用しているにもかかわらず、その管理・運営体制がどうなっているのかを知るのは困難です。WEFはインフラの実態を可視化することによって、情報の非対称性解消に寄与します。また、WEFは公共の利益に資する情報をご提供いただいた市民ユーザーに対してインセンティブを付与し、高効率かつ低コストのインフラ維持管理プラットフォームを構築し、その普及推進に取り組みます。

会社名：Whole Earth Foundation（ホール・アース・ファウンデーション）

所在地：本社 シンガポール

日本事務所 東京都渋谷区渋谷2丁目10-2 渋谷2丁目ビル3F

米国事務所 2400 Broadway Suite 220, Redwood City, CA 94063, USA

代表者：Co-founder & CEO 森山 大器

設立：2020年12月

URL：<https://ja.wholeearthfoundation.org/>